

令和7年度 神戸市人と猫との共生推進協議会

第1回定例会議

1. 日 時：令和7年5月22日（木）14：00～

2. 場 所：中央区文化センター1102 会議室

3. 出席者：別紙 名簿参照

4. 議 事

【協議事項】

(1) 令和6年度事業報告・・・P2

(参考資料)

① 令和6年度 野良猫繁殖制限事業実施結果・・・P3～4

② 過去8年間の繁殖制限事業関係見える化マップ及び検証結果・・・P5～9

(2) 令和6年度決算報告・・・P10

監査報告書・・・P11

(3) 令和7年度事業計画案・・・P12

(4) 令和7年度予算案・・・P13

【報告事項】

(1) 神戸市より（条例の取組み等）

(2) 各出席者より

令和6年度 事業報告

1. 地域猫活動と連携した野良猫の繁殖制限

(1) 野良猫の繁殖制限事業

・野良猫により生活環境等に問題が生じている地域について、神戸市獣医師会、神戸猫ネットによる事業部会を開催し、野良猫の不妊手術を計画的・集中的に実施し、効果的な繁殖抑制に取り組んだ。1,363匹の不妊手術を実施。

(2) 協議会が行う野良猫の繁殖制限事業にかかる協力者の募集・登録

- ① 協力動物病院 神戸市獣医師会所属37動物病院、その他5動物病院 計42動物病院
- ② TNR実施協力者 161名

2. 野良猫の給餌・糞尿等に関する助言指導

(1) 野良猫の繁殖制限事業に伴う不適正な給餌者に対する指導助言

・対策区域の事前調査、TNR時に給餌者に対し指導助言を行った。

3. 猫の譲渡の推進

(1) 保護猫の譲渡会情報の収集、発信

・13団体の譲渡会、保護猫カフェ3か所の情報提供。

(2) 協議会主催、共催の譲渡会開催

- ・6月8日、9日 IKEA神戸でネコのバス譲渡会開催
- ・9月29日 こうべ動物共生センターで開催
- ・2月22日、23日 神戸マルイ三宮センター街でネコのバス譲渡会開催

4. その他

(1) 定例会議の開催

・令和6年5月、11月、令和7年3月の3回開催

(2) ホームページでの各種情報提供

(3) 寄付金、募金の収集

・企業、団体からの寄付、動物病院等での募金箱の設置

(4) 神戸市への事業内容等の報告

令和6年度

野良猫繁殖制限事業実施状況

令和7年3月末現在

1. 野良猫繁殖制限の申請等の件数

①地域猫活動等の支援申込

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
申請件数	9	3	6	13	22	20	6	27	23	129件
手術対象数	26	17	19	29	68	116	24	82	113	494匹

②野良猫の多い地域に関する情報提供

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
申請件数	6	0	1	4	8	4	5	7	5	40件

※支援申込と重複する情報提供地域数 12件（以前の申請を含む）

③継続支援（管理票の追加発行等）の要望地域数

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
要望地域数	19	6	17	24	38	47	18	51	45	265件

※以前に新規支援した地域を含む

2. 野良猫繁殖制限の支援地域数

①新規支援地域数（新たに管理票を発行した地域）

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
今年度申請分	13	3	6	13	24	21	6	33	24	143件
過年度申請分	0	0	1	0	4	5	1	5	1	17件
計	13	3	7	13	28	26	7	38	25	160件

※重複する申請地域数 78件

②継続支援地域数（管理票を追加発行等した地域）

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
今年度申請分	4	1	2	4	4	3	0	6	9	33件
過年度申請分	15	5	15	21	35	44	18	45	36	234件
計	19	6	17	25	39	47	18	51	45	267件

3. 野良猫繁殖制限事業による手術数

①区別の実施地域数・手術数

区		東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
実施地域数		21	7	18	30	47	57	20	60	53	313件
手術数	新規支援地域	26	9	9	8	43	23	4	29	66	217匹
	継続支援地域	62	21	77	48	96	218	133	302	189	1,146匹
	計	88	30	86	56	139	241	137	331	255	1,363匹

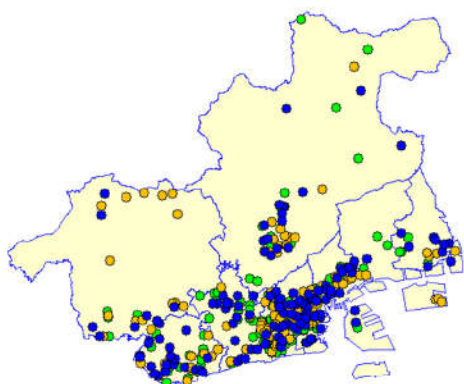
②月別・雌雄別の手術数

月	雄	雌	計
4月	44	38	82
5月	40	49	89
6月	48	56	104
7月	63	71	134
8月	54	73	127
9月	52	64	116
10月	84	85	169
11月	105	112	217
12月	50	50	100
1月	40	35	75
2月	30	36	66
3月	38	46	84
計	648匹	715匹	1,363匹

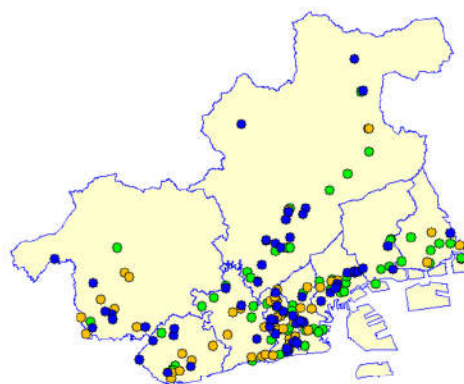
申請状況マップ（新規に申請のあった年度毎）

● 支援申込（うち●、地域猫団体），● 情報提供

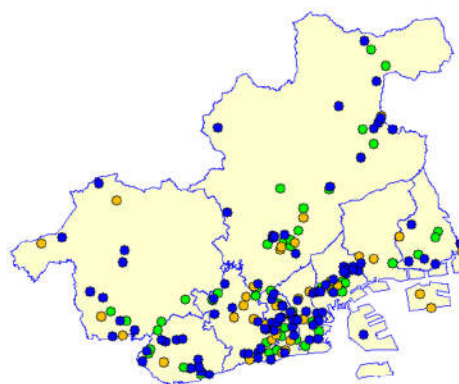
平成 29 年度（単年度）



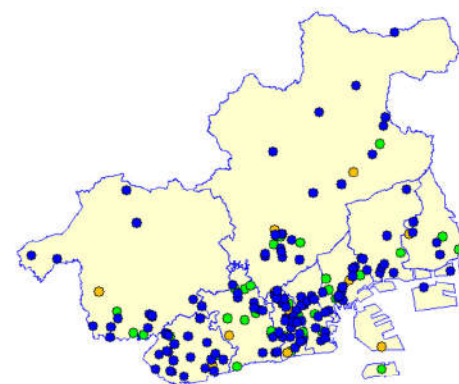
平成 30 年度（単年度）



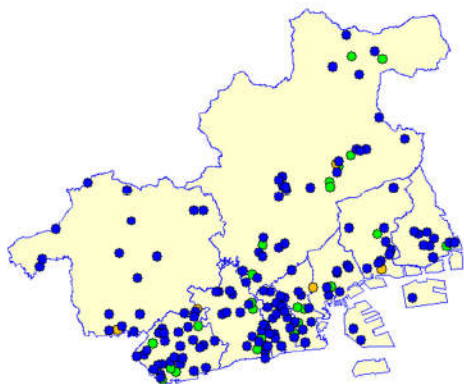
令和元年度（単年度）



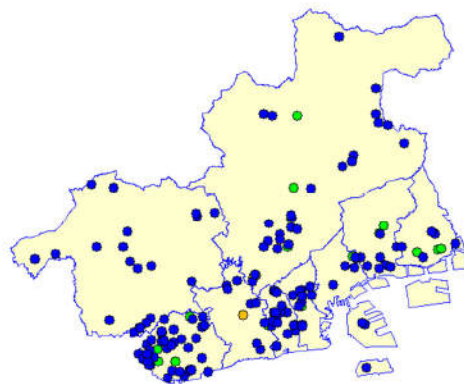
令和 2 年度（単年度）



令和 3 年度（単年度）



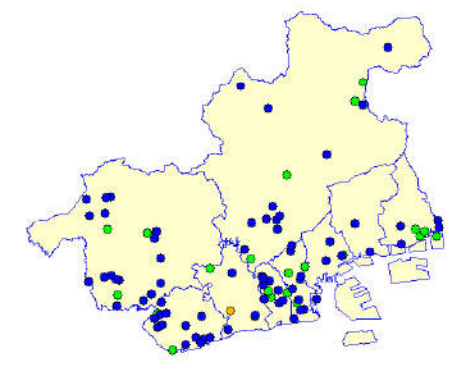
令和 4 年度（単年度）



令和 5 年度（単年度）

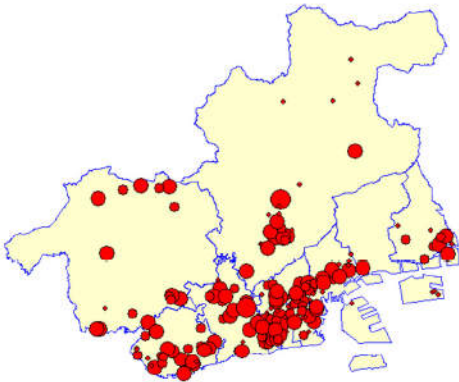


令和 6 年度（単年度）



手術実施状況マップ（表示対象は、すべての年度の申請地域）
● 5 匹未満 ● 10 匹未満 ● 50 匹未満 ● 50 匹以上

平成 29 年度実績 (2,051 匹)



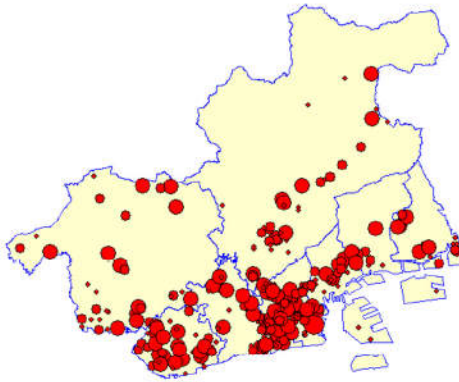
平成 30 年度実績 (1,844 匹)



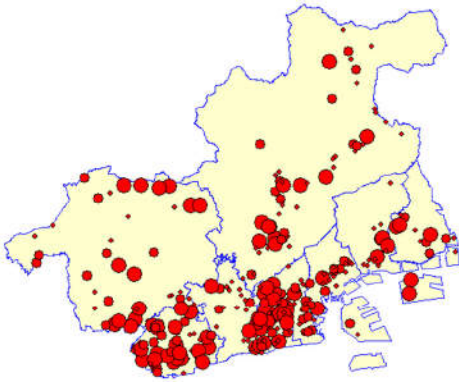
令和元年度実績 (2,093 匹)



令和 2 年度実績 (2,186 匹)



令和 3 年度実績 (2,117 匹)



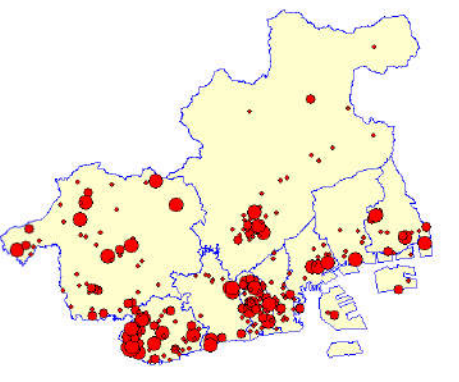
令和 4 年度実績 (1,929 匹)



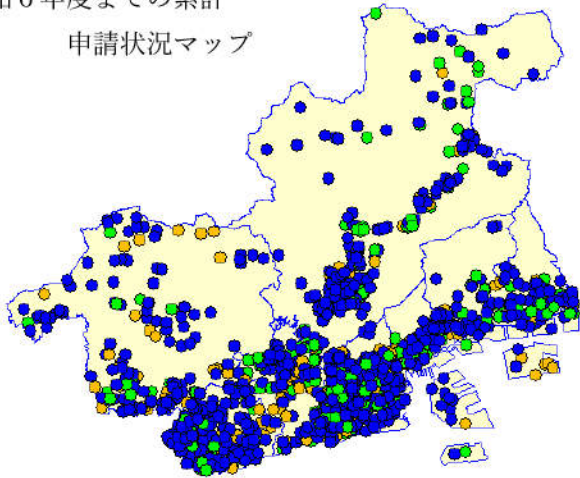
令和 5 年度実績 (1,875 匹)



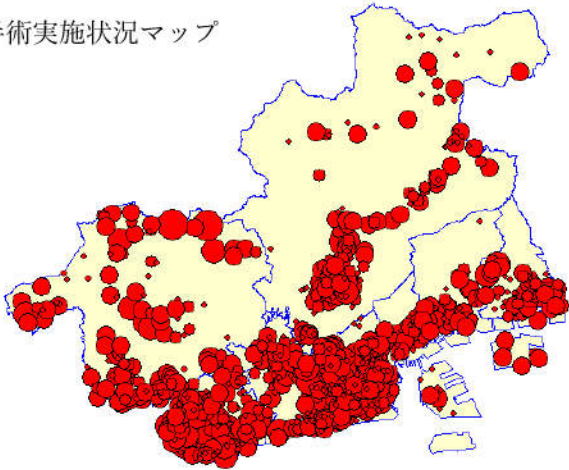
令和 6 年度実績 (1,363 匹)



令和6年度までの累計
申請状況マップ



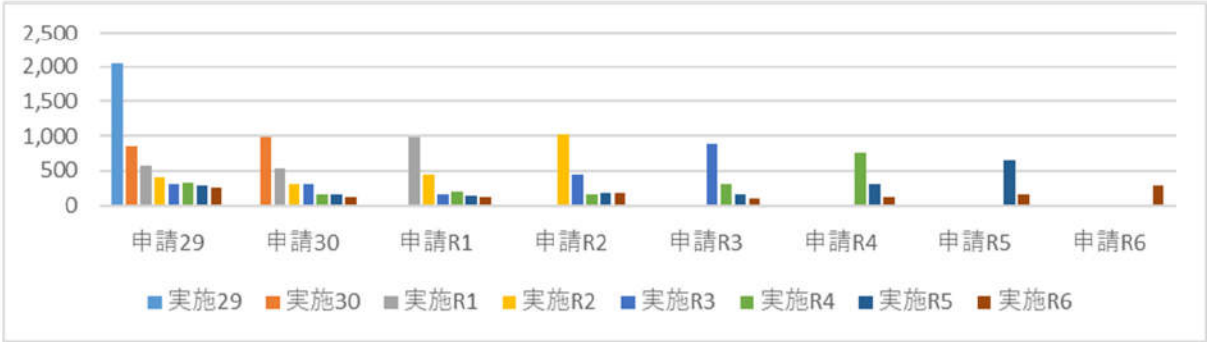
手術実施状況マップ



受付年度	支援申込		情報提供	計
		うち地域猫		
平成29年度	249	100	173	422
平成30年度	116	53	98	214
令和元年度	141	43	114	255
令和2年度	144	13	60	204
令和3年度	182	5	68	250
令和4年度	176	3	45	221
令和5年度	159	2	46	205
令和6年度	129	1	40	169
計	1,296	220	644	1,940

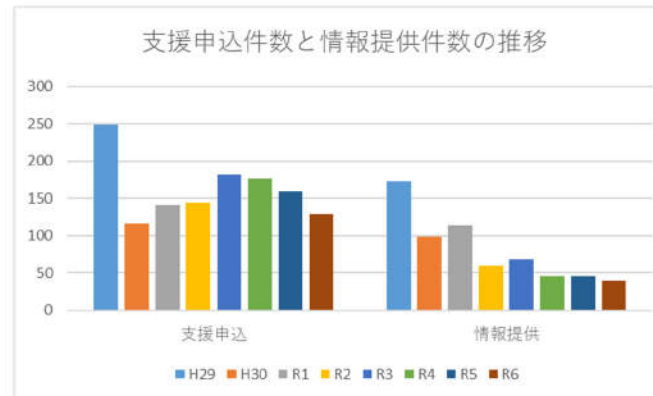
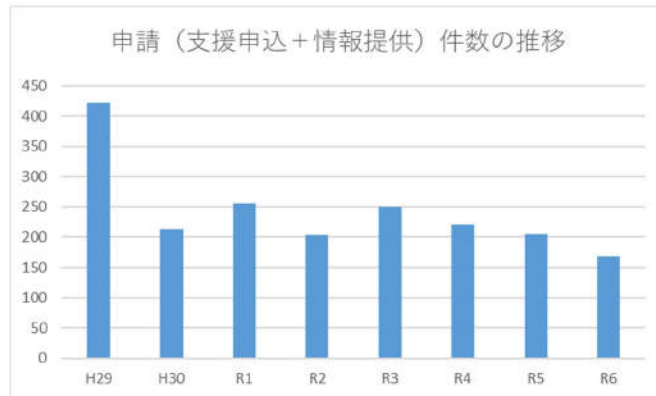
総手術数		申請年度								
		申請29	申請30	申請R1	申請R2	申請R3	申請R4	申請R5	申請R6	計
手術 実施年度	実施29	2,051	0	0	0	0	0	0	0	2,051
	実施30	862	982	0	0	0	0	0	0	1,844
	実施R1	573	539	981	0	0	0	0	0	2,093
	実施R2	412	314	441	1,019	0	0	0	0	2,186
	実施R3	318	309	169	435	886	0	0	0	2,117
	実施R4	334	158	203	161	311	762	0	0	1,929
	実施R5	285	160	147	171	154	309	649	0	1,875
	実施R6	251	127	121	174	100	131	159	300	1,363
	計	5,086	2,589	2,062	1,960	1,451	1,202	808	300	15,458

手術数	地域数
5匹未満	424
5-9匹	230
10-49匹	424
50-99匹	52
100-149匹	6
150匹以上	1
合計	1,137



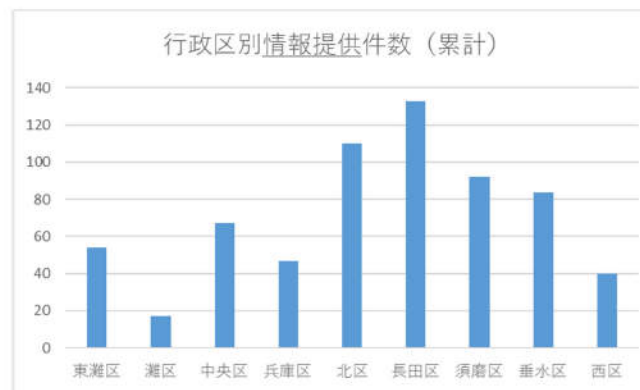
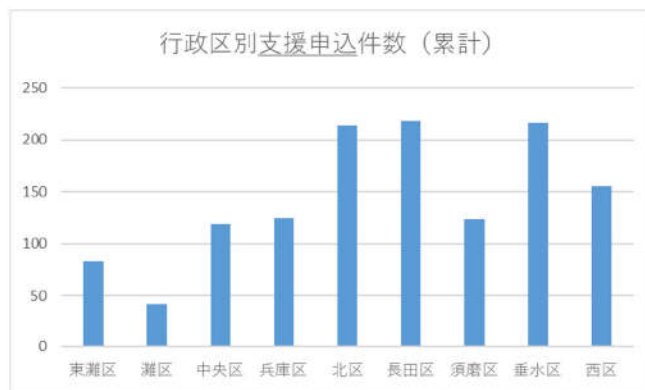
[検証結果：過去 8 年間の推移]

1 新規申請件数



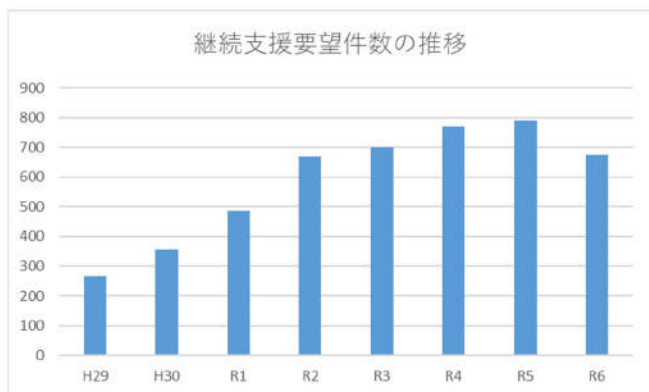
支援申込と情報提供を合わせた全申請件数は、令和3年度以降、減少傾向にあるものの、まだ年間 170 件程度あり、野良猫への不妊手術の需要はまだ多い。

支援申込と比較して情報提供は、ここ3年間とも 50 件弱で推移し、下げ止まりになっている。

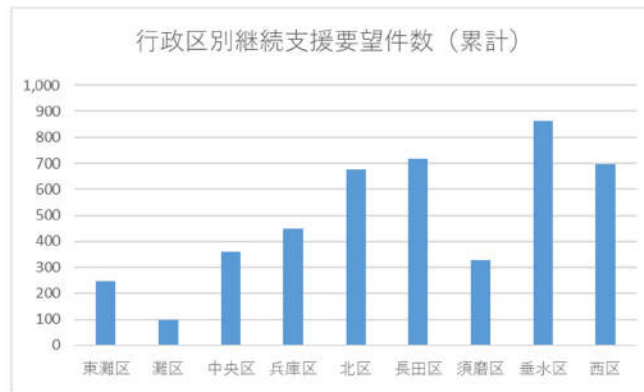


行政区別にみると、長田区、北区、垂水区からの申請（支援申込＋情報提供）が多く、東灘区や灘区からの申請は少ないといった傾向がみられる。

2 継続支援要望件数



※ 同一地域で複数の継続支援要望があった場合、それぞれを要望件数としてカウントしている。

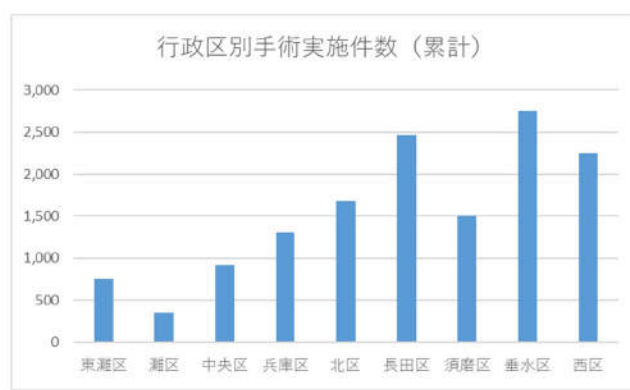
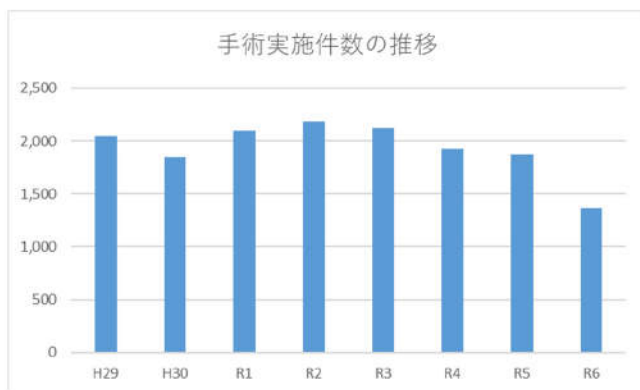


継続支援要望件数は、新規支援地域の増加に伴って増加する。

令和6年度は初めて減少傾向に転じたものの、600件を超えており、繁殖制限事業の継続が必要な地域がまだ多くあることがうかがえる。

行政区別では、支援申込件数と傾向は類似しているが、支援申込件数と比較すると、特に垂水区、西区が継続支援を要する地域が多い。

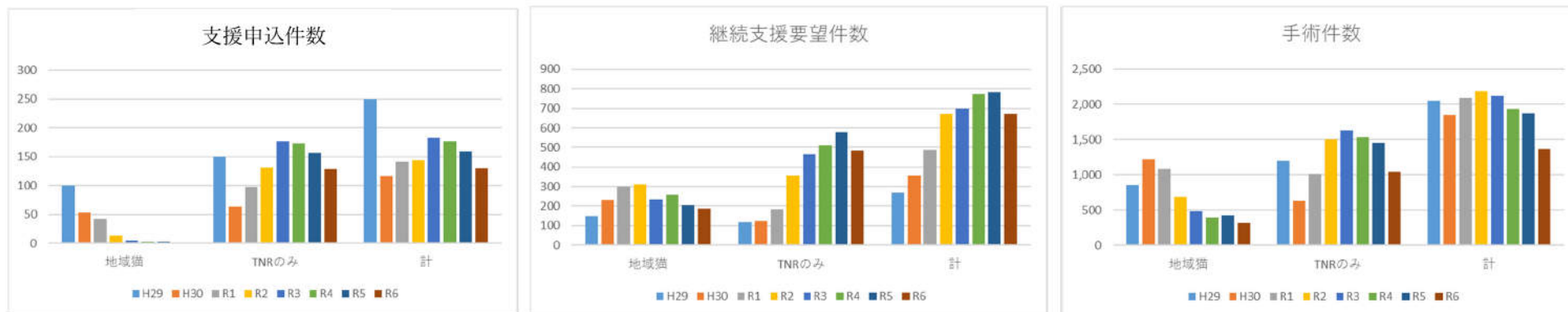
3 手術実施件数



申請件数等の動きにあわせて、手術実施件数にも、減少傾向がみられる。特に令和6年度は大きく手術数が減少したが、これが一過性のものなのか、今後とも地域の野良猫の数が増えることがないよう、慎重に推移をみていく必要がある。

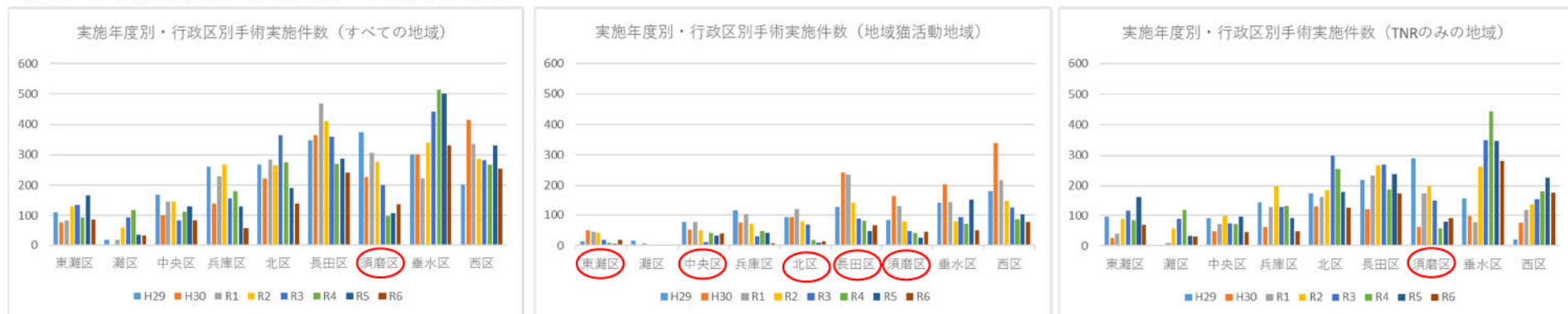
行政区別にみると、申請件数や継続支援要望件数と比例関係にある様子がうかがえる。

(参考1) 地域猫活動地域とそれ以外の地域におけるそれぞれの件数の推移



- ・これまで神戸市に登録している地域猫活動団体からの新規申請（支援申込）については、ほぼ終了したと考えられる。継続支援要望についても、ピークを越えつつあると考えられ、これらの動きに合わせて、手術実施件数は減少傾向にある。
- ・一方、地域猫活動地域以外の地域からの TNR のみの新規申請や継続支援要望はまだ多く、年間 1,000 匹以上の手術が必要とされている。

(参考2) 実施年度別・行政区別の手術件数の推移



- ・全体（左）を俯瞰すると、兵庫区・北区・長田区でピークを越えたように見えるが、他の区や、細かく見ると一概にそうとも言い切れない。
- ・上記のグラフにおいて、令和5年度に比べ令和6年度が増加した区の区名を○で囲っている。特に地域猫活動地域においては、他地域からの未手術猫の流入が見られたのか、前年度に比して手術数が増加している地域が多く見られた。これらの地域で手術が不十分になると、リバウンドのおそれがあるため、今後とも個別に注視していくことが重要である。

令和 6 年度 収支決算書

収入の部

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：円）

科目	予算額	決算額	摘要
1. 補助金	16,310,000	16,956,602	神戸市から「神戸市人と猫との共生推進協議会事業費」として
2. 繰越金	1,634,333	1,634,333	
3. 募金、寄付	3,200,667	3,344,939	
4. 利息	0	4,873	
合計	21,145,000	21,940,747	

支出の部

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：円）

科目	予算額	決算額	摘要
1. 野良猫繁殖制限事業費	19,715,000	17,012,740	不妊手術費用（1,363匹） 現地作業等の実費弁償、捕獲機購入
2. 野良猫の給餌等に関する指導助言費	220,000	131,600	現地指導の実費弁償等
3. 猫の譲渡の推進事業費	220,000	147,220	HP運営費、譲渡会費用
4. 定例会議費	60,000	48,605	交通費、会場費
5. 事務費	700,000	1,007,530	郵送料、コピーリース、メンテナンス料・携帯電話買換え、ゼンリン地図購入、消耗品費等
6. 保険料	130,000	138,000	情報漏えい賠償保険、管理者損害賠償保険、ボランティア保険
7. 予備費	100,000	0	
合計	21,145,000	18,485,695	

※繰越金 $21,940,747 - 18,485,695 = 3,455,052$ 円

上記のほか、事務局費として、補助金 9,000,000 円を計上。支出は、事務所費 914,541 円、通信費 254,982 円、職員給与等 5,552,231 円、旅費交通費 476,010 円、社会保険料等 1,155,634 円、計 8,353,398 円 余剰金 646,602 円は事業費に繰り入れ。

監 査 報 告

令和 7 年 5 月 12 日

神戸市人と猫との共生推進協議会

会長 中島克元 様

監事 公益社団法人 Knots
理事長

富永佳子

神戸市商店街連合会
専務理事兼事務局長

村上安弘

事務局から提出された令和 6 年度の事業報告及び一般会計の歳入・歳出決算を下記により監査したところ、帳票、諸帳簿の記入並びに書類作成などすべて正確だったことを確認しましたので報告します。

記

1. 監査年月日 令和 7 年 5 月 12 日
2. 監査書類 令和 6 年度事業報告書、現金出納簿、収入支出命令簿
預金通帳

以上

令和7年度 事業計画案

1. 地域猫活動と連携した野良猫の繁殖制限

野良猫により生活環境等に問題が生じている地域において不妊手術を計画的・集中的に実施していくことにより、効果的な繁殖抑制に取り組んでいく（約1,700匹予定）。

- (1) 野良猫に関する情報をもとに事業部会において、繁殖制限対策区域の設定、計画の策定し、野良猫の不妊手術の実施
- (2) 過去8年間のTNRを踏まえた検証
- (3) 協力者(協力獣医師、TNR実施協力者)の募集・登録

2. 人と猫との共生推進事業に関する各種啓発

- (1) 神戸市人と猫との共生に関するガイドラインの周知
- (2) 野良猫の繁殖制限事業に伴う不適正な給餌者に対する指導助言
- (3) 自治会等地域団体との懇談会等をととした地域猫活動の普及、啓発
- (4) TNR実務者、地域猫活動団体向け研修会の開催
- (5) 各種啓発イベントの主催、後援による啓発

3. 猫の譲渡の推進

- (1) 協議会主催、共催の譲渡会の開催
 - ・5月31日、6月1日 IKEA神戸でネコのバス譲渡会開催
 - ・10月19日 こうべ動物共生センターで開催
 - ・2月 神戸マルイ三宮センター街でネコのバス譲渡会開催
- (2) 市域で保護された猫の譲渡会情報の収集、発信

4. 新たな共生推進事業の検討

野良猫の不妊手術が減少するなど、繁殖制限事業に一定の効果が表れれば、多頭飼育崩壊への対策等新たな事業を検討する。

5. その他

- (1) 定例会議（年3回）、事業部会（月1回）の開催
- (2) ホームページの作成および事業実施状況等の公表
- (3) 寄付金、募金集め
- (4) 神戸市への事業内容等の報告

令和 7 年度 予算案

収入の部

令和7年4月1日～令和8年3月31日（単位：円）

科目	予算額	令和6年度 当初予算額	摘要
1. 補助金	16,310,000	16,310,000	神戸市から「神戸市人と猫との共生推進協議会事業費」として
2. 繰越金	3,455,052	1,634,333	
3. 募金、寄付	2,544,948	3,200,667	
合計	22,310,000	21,145,000	

支出の部

令和7年4月1日～令和8年3月31日（単位：円）

科目	予算額	令和6年度 当初予算額	摘要
1. 野良猫繁殖制限事業費	20,770,000	19,715,000	不妊手術費用約1,700匹、現地作業等の実費弁償、捕獲器購入費
2. 野良猫の給餌等に関する指導助言費	220,000	220,000	現地指導の実費弁償等
3. 猫の譲渡の推進事業費	220,000	220,000	譲渡会開催費、HP運営費
4. 定例会議費	60,000	60,000	出席者交通費、会議室使用料
5. 事務費	800,000	700,000	郵送料、コピーリース、メンテナンス料、消耗品等
6. 保険料	140,000	130,000	ボランティア保険、情報漏えい賠償保険、管理者損害賠償保険
7. 予備費	100,000	100,000	
合計	22,310,000	21,145,000	

上記のほか、事務局費予算として、補助金 9,000,000 円を計上。支出は、事務所費 950,000 円、通信費 350,000 円、職員給与等 6,230,000、旅費交通費 430,000、社会保険料等 1,040,000 円計 9,000,000 円

「神戸市人と猫との共生に関する条例」の取組み状況について

2025 年 5 月 神戸市健康局

1. はじめに

2017 年に施行された、「神戸市人と猫との共生に関する条例」に基づき設立された「神戸市人と猫との共生推進協議会」と神戸市が協働し、野良猫をこれ以上増やさない取り組み（繁殖制限事業等）や猫の譲渡などの事業を推進している。

2. 事業の進捗状況

(1) 殺処分の削減について

(ア) 野良猫の繁殖制限事業の状況

繁殖制限事業に関する要望については、協議会において野良猫の生息状況や苦情の状況など検討したうえで、繁殖制限が必要な区域を選定している。

2024 年度は地域を新規の支援地域として選定、また、継続的な支援を地域に行い、合計 15,458 匹の野良猫に不妊手術を実施した。

(参考：2017 年度手術数 2,051 匹、2018 年度手術数 1,844 匹、2019 年度手術数 2,093 匹、2020 年度手術数 2,186 匹、2021 年度手術数 2,117 匹、2022 年度手術数 1,929 匹、2023 年度手術数 1,875 匹、2024 年度手術数 1,363 匹)

○手術数の推移（累計）



(イ) 猫の譲渡の推進事業

市内で保護された猫の譲渡会情報について、協議会のホームページ、フェイスブック等による情報発信、また、協議会主催の譲渡会を実施している。

また、市においても神戸市獣医師会中心にご協力いただき、譲渡前仔猫のミルクボランティア、譲渡候補犬猫の健康管理のほか、気質に問題のある猫の馴化により、譲渡を推進している。

○神戸市における猫の引取り数等の変遷

年度	引取・収容数	(仔猫再掲)	譲渡数	殺処分数※	(仔猫再掲)	殺処分率
2015	768	(694)	91	673	(609)	87.6%
2016	579	(512)	161	406	(347)	70.1%
2017	609	(441)	237	351	(246)	57.6%
2018	509	(368)	298	225	(118)	44.2%
2019	350	(271)	237	103	(67)	29.4%
2020	253	(183)	181	95	(50)	37.5%
2021	171	(112)	101	62	(27)	36.3%
2022	178	(99)	113	51	(8)	28.7%
2023	182	(116)	140	42	(9)	23.1%
2024	105	(64)	106	14	(6)	13.3%

※ 収容中やミルクボランティア先で死亡した数も含む。

(ウ) 猫の殺処分ゼロに向けた目標

猫の殺処分ゼロに向け、2030 年度までに猫の殺処分数を、国の定めた目標値の 2018 年度比 50%（神戸市の場合 227 頭⇒113 頭）のさらに約 50%減となる、50 頭以下を目指している。

2023 年度時点で目標を達成しており、2024 年度は引取り数、殺処分数ともに更に削減することができた。多頭飼育崩壊事案が発生等した場合、引取り数が大幅に増加する可能性もあるが、引き続きこの水準を維持できるよう、努めていきたい。

(2) 野良猫の適正管理

(ア) ガイドラインの周知

猫の適正管理について啓発、指導を進めるため、猫に関わる全ての人たちがそれぞれの立場ですべきことをまとめたガイドラインを協議会と市で関係各所や動物取扱業等に配布している。

○ガイドライン配布状況（2025 年 4 月時点）

配布先	協議会 構成団体等	繁殖制限 対策地域	地域団体	市関係部局 警察等	動物取扱業
配布数	約 1,000 冊・枚	約 300 冊	20,000 枚※	約 1,800 冊	1,550 冊

【冊子版（A4 34 ページ）約 4,250 冊、※概要版（A4）13,750 枚・野良猫版（A4）3,500 枚 合計約 21,500】

(イ) 「地域猫活動」の推進

不妊手術した後、地域に戻される野良猫の適正管理推進のため、地域住民の理解の下で適正に管理する「地域猫活動」団体を登録している。

○地域猫団体登録数

年度	2016 ※条例施行前	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
登録数	105	99	121	140	127	104	91	74	72

3. ふるさと納税等の寄附の状況について

2024 年度はふるさと納税の使い道メニューの一つとして、王子動物園と共同で「動物 ～人も動物も一緒に暮らせる温かな街へ～」をテーマにふるさと納税の募集を行い、のべ 2,349 名の方から計 74,123,880 円のご寄附のほか、1 企業から動物愛護事業の推進のために 500 万円のご寄附をいただいた。

2025 年度はふるさと納税の使い道の集約化により、通常のふるさと納税の使い道として動物愛護関連は設定せず、年度中に別途クラウドファンディングを実施予定。

4. 条例に基づく取組み等の周知

2025 年 2 月 13 日から 2 月 26 日までの 2 週間にわたり、さんちか花時計ギャラリーにおいて、人と猫との共生に関する条例及び条例に基づく取組み状況等についてパネル展示を実施した。

引き続き市の広報媒体や展示スペース等を活用し、条例及び条例に基づく取組み状況について、周知を図っていく。



令和7年度 第1回定例会議出席者名簿

神戸市人と猫との共生推進協議会

敬称略

所属	職名	氏名
公益社団法人 神戸市獣医師会	会長	中島 克元
	事業担当委員	橋本 裕規
特定非営利活動法人 神戸猫ネット	理事長	杉野 千恵子
	事務局長	下村 美鈴
	理事	坂田 由美子
公益社団法人 Knots	理事長	冨永 佳与子
	理事兼事務局長	鈴木 豊彦
	事務局次長	中尾 千恵子
株式会社 フェリシモ	生活雑貨事業部猫部G／キャラクターG 上席係長	小木 のり子
ネスレ日本 株式会社	ネスレ ピュリナ ペットケア マーケティング統括部	太期 由美子
神戸市自治会連絡協議会	副会長	新渡戸 素
神戸市商店街連合会	専務理事兼事務局長	村上 安弘
特定非営利活動法人 どうぶつ弁護士団	理事長	細川 敦史

欠席

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 神戸支店	委任状受理
一般社団法人神戸市婦人団体協議会	委任状受理
公益社団法人 日本動物福祉協会	委任状受理
株式会社 神戸新聞社	

規約第5条第4項に基づく出席者

神戸市健康局	生活衛生担当部長	木村 知紀
	環境衛生担当課長	谷浦 興
	環境衛生課動物衛生担当係長	梅木 章成
	環境衛生課動物衛生担当係長	谷口 祥介